

情

報モラルの指導法を
教職課程から学んでおこ

ネットモラル

東京学芸大学教育学部・高橋研究室と広教は、
「教員を目指す学生のための情報モラルの指導法」
という講義パッケージを共同開発しました。



東京学芸大学教育学部
高橋純 准教授

このパッケージは、教職課程の
大学生に、情報モラルの指導法
を教えるための教材です。

企画の立案から携わった高橋純・
准教授に、開発のねらいや工夫
点、その効果などについて語っ
ていただきました。

講義パッケージが
今必要な理由

新学習指導要領では、情報モラルを含ま
む情報活用能力が「学習の基盤となる資
質・能力」と位置付けられ、各教科の特質
を生かしながら教科横断的に育成してい
きましよう」と明記されました。また、文部
科学省は新学習指導要領に対応した「教
職課程コアカリキュラム」を昨年示しま
したが、「教育の方法及び技術」という科
目で、情報モラルの指導法を学び身に付
けましよう」と定められました。
先生になった時にしっかり指導できる
ように、教職課程で情報モラルの指導法
を学ぶことが今求められているのです。

パッケージ開発の工夫した点

教職課程の「教育の方法及び技術」で学ぶべき内容は
他にもあるため、情報モラル教育の指導法を学べるの
は1コマ程度。短時間で効率よく学ぶ必要があります。
そこで情報モラル指導の「典型的な事例」の学習を
通して、情報モラルはこういうふうな指導すればいい
のだと理解できるように工夫しました。

ステップ1 なぜ情報モラル教育が必要か

この講義パッケージは、3つのステップで構成され
ています。まずステップ1では、警察庁などの統計資
料を用いながら、「なぜ情報モラル教育が必要か」を学
習します。

コミュニケーションサイトを通じた事件や犯罪が増え
ていること。情報モラル指導で一人ひとりの意識を高
めて自衛する必要があるが、被害にあった子供の割近
くが学校で情報モラルの指導を受けているのに、犯罪
被害にあつてしまっていること。

こういった資料から子供たちが今どんな状況なの
かを知り、情報モラル指導の必要性を実感させると
もに、「情報モラル指導において、何が足りないの
か?」と、課題意識を持たせるのがねらいです。

ステップ2 情報モラル授業の実践

続いて、DVD-ROMに収録されている小学校で
行われた情報モラルの授業動画を視聴します。情報モ
ラルの授業のイメージをつかみ、授業の流れや指導の
ポイントを知るねらいです。『事例で学ぶNetモ
ラル』の教材「情報の信憑性」を用いた授業ですが、と
ても良い授業なので、ぜひ見てほしいと思います。

授業を観察する観点をまとめたワークシートも付
属しています。ワークシートには「発問、視点の提示
視聴、課題の提示、協働学習、発表、まとめ」といった授
業の流れが列挙されており、動画を見ながら該当シ
ーンが来たらチェックを入れていきます。動画鑑賞を通
して、授業の基本的な展開パターンを学べるようにな
っています。

ステップ3 情報モラル授業の設計

最後に、指導案実際に作るワークシ
ョップを行います。『事例で学ぶNetモラル』の
教材「不適切なWebに遭遇したときの対処
法」を用いて指導案を考えます。付属のワーク
シートに、導入の発問、動画を見た後の展開
まとめとして何を子供たちに習得させるかを
記入していけば、指導案を作れるようにな
っています。

特にこだわったのが、「授業のまとめ」です。
情報モラルは教科書がないので、「何をどこま
で教えればいいか」がわかりにくく、「危ない
目にあわないように気をつけましよう」と、漠
然としたまとめで終わりがちです。でもこの
教材は、授業のまとめで「不適切なサイトを開
いてしまった時は大人を呼ぼう」などと、具
体的な対処法を学ぶようになっていきます。これ
は『事例で学ぶNetモラル』に共通する特長
ですね。この教材を使った指導案づくりを通
して、具体的な対処法を知識として教え、習得
させることが情報モラル指導では大切なだ
と、気づかせるねらいです。

学校の校内研修にも最適

大学2年生を対象に、このパッケージを使っ
て講義してみたところ、情報モラルに関する知
識、指導法に関する知識、実際に授業をできる自
信などが上昇しました。他の教材を使って指導
案を作ってみようという意欲的な声も多く寄せ
られました。(注)

このパッケージをそのまま実施してください
ということではありません。このように講義し
てみては、という我々からの提案です。先生方の
ねらいに合わせて、このパッケージをアレンジ
して使ってください。収録されているパワーポ
イントのスライドも、書き換え可能になってい
ます。このパッケージをひな形として、教職課程
で情報モラルの指導法をしっかりと教えてほしい
と思います。

大学だけでなく、小中学校からの申込みも多
いようです。現場の先生方は多忙ですから、情報
モラルの指導法を短時間で効率よく学ばなけれ
ばいけないのは、教職課程と同じです。校内研修
で若い先生などが情報モラルの指導法を学ぶの
にも効果的ですので、ぜひ使ってみてください。

(取材 長井 寛)

情報モラルの指導法がわかる!

分かりやすいパッケージを使って教員研修をしてみましょう

東京学芸大学教育学部・高橋研究室と広教が、情報モラルの指導方法を共同研究し、開発した、教職課程向けの講義パッケージは、教員研修にもご活用いただけます。



パッケージの内容

①DVD-ROM

【DVD-ROMに含まれる内容】

- 講義用スライド
- 授業映像
- アニメ教材 (指導案作成用)
- ワークシート2種類 (それぞれWordとPDFがあります)

②指導用冊子

【指導用冊子に含まれる内容】

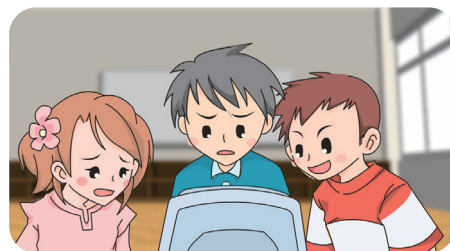
- パッケージ概要
- 講義の流れ
- 講義用スライド解説
- ワークシート2種類
- 監修者の言葉

①教材動画に関連する発問をする



インターネットの良いところは?

授業映像



アニメ教材



対象	教員を目指す大学生、情報モラル指導に不慣れな先生方
目標	具体的な情報モラルの指導法を知り、市販の教材を使った指導案を作成し、授業のイメージを持つ。
講義時間	90分
講義に必要なもの	講師…提示用のプロジェクタ、PC、スピーカー
講義時のグループ編成	1班2～4名

教職員の方限定
無料進呈!

お申込み、
お問合せは

<http://www.hirokyou.co.jp/netmoral/yousei/>

※【お問合せ送信フォーム】のお問合せ内容の欄に、「教職課程向け講義パッケージの申込み」とご記入ください。



クリック!

情報モラル指導についてより詳しく学びたい方は、
こちらの書籍もおすすめてです。

今やネットモラル教育は実施して当然。
中身の充実が求められる時代に。

この本には、実践事例を多数掲載し、授業づくりのポイントや教材の活用方法を、実践者の先生方が具体的に解説しています。
ぜひこの本を読んで、ネットモラル教育を始めてほしいと思います。

『だれもが実践できるネットモラル・セキュリティ』

編著 堀田龍也 東北大学大学院情報科学研究科 教授
西田光昭 千葉県柏市教育委員会 教育専門アドバイザー

本体価格 1,800円+税 / A4版 192ページ / ISBN978-4-385-36266-3

詳しくは <http://www.hirokyou.co.jp/book/>

実践事例
全32事例

ご購入はこちら
(広教通販専用サイト)



だれもが実践できる
ネットモラル・
セキュリティ

堀田龍也・西田光昭 編著

今やネットモラル教育は
実施して当然。
中身の充実が求められる時代に。

広教ニュースレター は、情報モラルや情報教育に関する
ニュースや授業実践、また最前線でご活躍されている先生
方の寄稿や対談などを掲載するニュースレターです。

広島県教科用図書販売株式会社
〒733-0032 広島県広島市西区東観音町15番12号
TEL 082-291-1088 FAX 082-291-1082
URL <http://www.hirokyou.co.jp> E-mail info-hiroshima@hirokyou.co.jp

広教
HIROKYO